

報道発表資料の配付日時 11月1日(金) 15時00分

発表項目 (行事名)	道南地域における令和6年度の「ナラ枯れ被害」について (R6.10現在)		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>ミズナラ等が集団枯死する「ナラ枯れ」被害について調査を実施しましたのでお知らせします。なお、調査は継続中のため、10月15日時点の数値となります。</p> <p><b>【ポイント】</b></p> <p>○ ナラ枯れの病原菌を媒介するカシノナガキクイムシの生息が確認された道南地域で調査を実施し、3町で178本の被害木を確認</p> <p>1 被害木調査の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>調査期間：9月上旬から（現在も実施中）</li> <li>調査場所：道南地域（松前町、福島町、知内町、木古内町）</li> <li>調査方法：対策会議で決定した特に被害木の発生の恐れがある「重点対策エリア(600km<sup>2</sup>)」について、ヘリコプターや衛星画像等による上空調査を実施し、発見された被害懸念箇所275箇所について現地調査を行い被害木を判定</li> <li>調査機関：林野庁北海道森林管理局、道 国立研究開発法人 森林研究・整備機構森林総合研究所北海道支所 北海道立総合研究機構 森林研究本部 林業試験場</li> </ul> <p>2 調査結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>松前町、福島町及び知内町の3町において40箇所178本の被害木を確認（ヘリ調査区域分）</li> <li>※衛星画像による調査区域においては現在、現地調査を実施中であり、本数は確定次第追加公表</li> </ul> <p>3 今後の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>衛星画像を活用した調査の結果、確認された被害懸念箇所については現地調査を行い被害木を判定</li> <li>今年度確認された被害木は、関係機関と連携し被害木の処理等について対応</li> </ul>		
参考	<p><b>【被害懸念箇所と被害本数】</b></p> <p>ヘリコプターや衛星画像等により上空から調査を実施し発見したナラ枯れ被害木の可能性がある箇所。ヘリコプター調査区域においては、被害箇所の現地調査において1箇所から複数の被害木が確認されることもあったため、箇所数と本数は一致しない。</p>		
報道（取材） に当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配付	(場所) 同時レク 林政記者クラブ	
担当 (連絡先)	水産林務部林務局森林整備課（担当：課長補佐 澤村 健太） TEL ダイヤルイン 011-204-5507内線 28-604		

■市町村別等の状況について（10月15日現在）

【被害本数】

区分	国有林	民有林			その他	計
		道有林	町有林	私有林		
松前町	0	0	21	93	12	126
福島町	2	9	9	15	6	41
知内町	4	0	0	4	3	11
計	6	9	30	112	21	178

※所有区分のその他は森林法第5条の「地域森林計画対象森林」以外

【市町村別被害集計結果】

- ・松前町 16箇所126本
- ・福島町 15箇所41本
- ・知内町 9箇所11本
- ・木古内町 0箇所0本